

国内線新仕様ボーイング 787-9 型機、就航日決定

- ・12月9日(木)より、B787-9 国内線新仕様機(375 席)が国内線に就航します。
- ・B787 国内線仕様機では、初めてプレミアムクラス・普通席の全席にパーソナルモニター付きの最新モデルのシートを装備します。プレミアムクラスは 10 席増席し、28 席となります。347 席の普通席パーソナルモニターは 11.6 インチから国内線最大 13.3 インチに改良しました。

2021 年 11 月 1 日に就航 10 周年を迎えた ANA のボーイング 787 型機が、新しく生まれ変わります。全席にパーソナルモニター付きの最新モデルのシートを装備し、さらに快適で充実した国内線の旅を提供します。

1. 対象機材

国内線ボーイング 787-9 型機 (375 席仕様。プレミアムクラス 28 席、普通席 347 席)

2. 導入時期

2021 年 12 月 9 日(木)より。初便は ANA477 便予定。(15:25 東京(羽田)発、18:20 沖縄(那覇)着)

3. プレミアムクラスのシートについて

2019 年秋より国内線ボーイング 777-200 型機でご好評いただいている Safran Seats US 社製のシートを採用します。国際線ファーストクラスシートのイメージを引き継ぎ、国内線最上位クラスとして、シート全体の質感や色柄、ファブリックなどをより高級感・重厚感のあるデザインとなっています。より多くのお客様にご利用いただけるよう、現状 18 席から国内線機最大の 28 席へ大幅増席します。シートの詳細は [ANA ホームページ](#)をご覧ください。



■ 快適性、機能性へのこだわり

- ・国内線最大 15.6 インチの最新薄型パーソナルモニター
- ・国内線最大の座席幅 56 センチ(アームレスト内側のくぼみ部含む)
- ・安心感や隣席とのプライバシーを確保したシート間大型ディバイダー
- ・どなたでも操作が簡単に出来る電動シートコントロール
- ・ペットボトルなどが収納出来るようになった座席横の小物入れ
- ・アクセス性が改善された PC 電源・USB ポート位置
- ・パソコンやミールトレイを置いたまま通路へ出られる回転式大型テーブル

4. 普通席のシートについて

2019 年秋より国内線ボーイング 777-200 型機でご好評いただいているシートを採用します。業界トップクラスのトヨタ紡織社がもつ自動車シートで培った人間工学に基づく技術と ANA がもつ航空機シートの安全性や快適性のノウハウを詰め込んだ Japan Quality を追求したシートです。シートごとに異なる柄のファブリックを採用し、ご搭乗ごとに新たな機内空間を体感いただけます。シートの詳細は [ANA ホームページ](#)をご覧ください。



■快適性、機能性へのこだわり

- ・国内線最大 13.3 インチの最新薄型パーソナルモニター
- ・PC 電源・USB ポート装備
- ・身体の根幹である骨盤をしっかりと支える背もたれで、リラックスできる姿勢を保持
- ・どのような体格の方にも心地よく、フィットするシート形状
- ・テーブルやアームレストの高さ、角度、形状などを誰もが心地よいと感じる設計
- ・カップホルダーをクローバー型に変更し、紙コップが取り出しやすいように改善

国内線のパーソナルモニター付き機材は、2021 年度末までに計 61 機となる予定です。

- ・国内線仕様機：
エアバス A321neo 型機 22 機、ボーイング 777-200 型機 4 機、
ボーイング 787-8 型機【プレミアムクラスのみ装備】6 機とボーイング 787-9 型機 2 機。計 34 機
- ・国際線仕様機(国内線暫定運航中):
エアバス A320neo 型機 11 機とボーイング 787-8 型機 16 機。計 27 機

以上

報道機関からのお問い合わせ先

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

A STAR ALLIANCE MEMBER 